

■第2回 アジア子ども絵画展inバンコク

タイの各地の小学校や特別支援学校でソーシャルインクルージョンの理念の普及を目的にアートキャンプに取り組むWAFCA理事 藤原孝太郎さんが中心となり、タイと日本の子どもたちの作品を集めた



「第2回 アジア子ども絵画展」が来年春にバンコクの美術館で開催されます。静岡の子どもたちの作品も展示します。そして、2020年には静岡のNPO等と協力して静岡市で開催する計画を進めています。

左から鈴木理事・WAFCA理事 藤原孝太郎さん・神原病院長



「第1回 アジア子ども絵画展」の様子

■「2018 第9回 タイフェスティバルin静岡」8月25日・26日に開催 ～ほほえみの輪を、タイへ～

私たちは昨年に引き続き「第9回タイフェスティバルin静岡」に出展します。2018年車いす寄贈プロジェクトIIのパネル展示とともに、「NPOアートコネクト」によるワークショップを



行ないます。アートコネクトは長期入院や障害のある子どもたちのアート活動を支援しています。2019年・2020年バンコクや静岡市での子ども絵画展への出品をめざしています。R&Oでは募金箱を設置。日タイのソーシャルインクルージョン「Artは愛を包む」活動を応援しています。



「2018 第9回 タイフェスティバルin静岡」の様子

■「西日本豪雨災害」義援金 ～ほほえみの輪を、日本へ～

2017年寄贈先タイ障害者エンパワメント協会、2018年寄贈先Able Innovation及び両者で修理された車いすを使用されている障害者の方々が、「西日本豪雨災害義援金」を募り藤原孝太郎氏に託されR&O国際交流室に届けられました。8月25日・26日に開催される「タイフェスティバルin Shizuoka」において、静岡日タイ協会を通じて被災された方々に贈ることになりました。義援金募金は今もタイで引き続き行なわれています。



2018年12月、東儀秀樹さん・古澤巖さん・cobaさんのコンサートにて募金活動を行いました。いただいた募金は「車いす寄贈プロジェクト」、「ARTは愛を包むプロジェクト」に使わせていただきました。ありがとうございました。



医療法人社団 アール・アンド・オーの確約

私達の医療・介護は「身体の自立」・「精神の自由」を通して、
生きるすばらしさを実感していただくことからはじめます。



R&O リハビリ病院グループ

静岡リウマチ整形外科リハビリ病院
TEL.054-267-1000

静岡リハビリテーション病院
TEL.054-653-5858

介護老人保健施設
エスコートタウン静岡
TEL.054-267-1010

静岡ホームメディカルケアセンター
指定通所リハビリテーション事業所 アースEarth TEL.054-267-1056
指定訪問リハビリテーション事業所 テラTerra TEL.054-267-1057
指定訪問看護ステーション事業所 ガイアGaia TEL.054-267-1065
指定居宅介護支援事業所 ケアマネステーション葵Aoi TEL.054-297-5203

駿府の杜 クリニック
TEL.054-275-0057

通所リハビリテーション 駿府の杜
指定通所リハビリテーション事業所
指定介護予防通所リハビリテーション事業所
TEL.054-275-2001

R&O FOOD COMPANY INC TEL.054-655-3131

グランツ フィットネス・スイミング 介護予防デイ・グランツ
TEL.054-260-7235

医療法人社団 アール・アンド・オー
TEL.054-653-2333 FAX.054-653-2334
R&O 地域医療・介護 ネットワーク室
TEL.054-275-2755 FAX.054-275-2756

「アールアンドオー」で検索 スマホ・携帯は右QRコードから!
アールアンドオー 検索 http://www.r-and-o.jp



2018.8



2017年の夏、115台目の車いすが、エンジニアであり障害者でもあるカムロンさんのもとへ渡りました。

その後、彼が障害者団体『Able Innovation』を創設。

そこで、新たな門出にエールを送り、車いす70台を寄贈することになりました。

私たちはカムロンさんとの再会を果たすべく、ふたたびタイへ。

寄贈式をはじめ、新しい工房や福祉農場を視察し、友好の絆をさらに深めました。

— 生きるげんき、リハビリで。 —

R&O リハビリ病院グループ

07 寄贈式に参加

2018年5月24日、カムロンさん代表の障害者団体『Able Innovation』新工房にて寄贈式が行われました。私たちのほか、日頃より支援・協力をしている関連組織の方々が数多く列席されました。以下は鈴木理事長と神原病院長の祝辞(一部抜粋)です。

カムロン氏の新工房建設や組織の認可などを藤原氏よりご報告いただきました。私自身が『リウマチ整形外科リハビリ病院』を開院した頃のことを思い出しました。30年前の病院建築設計士としての独立や20年前の医療の世界に身を投じたことなど重ね合わせ、ぜひカムロン氏に頑張ってくださいよう、ここにエールを送ります。

医療法人社団アール・アンド・オー 理事長 鈴木 延幸

新しいカムロン工房で、化粧直しとともに、新しい命を吹き込まれ、地域の障害者の皆さまの足となって、タイ国とわが国の友好の絆の一つになることを願っております。併せて、カムロンさまのご健勝と、カムロン工房の発展を期待いたしております。

静岡リハビリテーション病院 病院長 神原 啓文



2018年、出席したみなさんと



R&O国際交流室 副室長 真田園子とカムロンさん



2017年の車いす寄贈の様子

08 新工房を見学

式典後、カムロンさんの工房を見学しました。車いすを解体して組み立てるデモンストレーションを披露してくれました。

手際よく解体して組み立てる工房のスタッフ



カムロンさんの工房『Able Innovation』



披露してくれたデモンストレーション

車いすがカムロンさんの工房に到着するまで

今回も株式会社ヤマシタコーポレーション、鈴木株式会社、SUZUYO (THAILAND) LTD. の協力を得て、無事にカムロンさんの工房に届けることができました。



積み込み前の車いすとともに



いよいよトラックに積み込み



トラックに積み込まれた車いす



ヤマシタコーポレーションのトラックで清水港へ



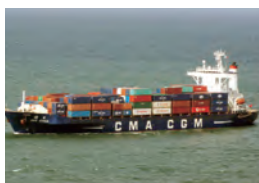
無事に到着した車椅子



大事に運び出し



港からトラックでカムロンさんの工房へ



コンテナ船でタイへ

カムロンさんからの謝辞

R&Oの鈴木理事長様はじめ関係の皆様、70台の車椅子を「Able Innovation」に寄贈していただき本当にありがとうございました。この車椅子を私たちが整備した後、タイ国内のバンコク都、ナコンパトム県、スパンブリー県、チョンブリー県、コンケン県、ノンブワランブー県の貧しい障害者にプレゼントします。タイではまだ多くの車椅子が必要です。今後も日本の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

「Able Innovation」Suphanburi Province, Thailand
Chairperson: Komron Manoeewwan

09 タイ障害者エンパワメント協会の福祉農場を視察

翌日、カムロンさんとWAFCA理事 藤原孝太郎さんの案内のもと、昨年、車いすを寄贈した福祉農場を視察しました。福祉農場ではタイ全国の障害者の職業自立のための研修事業の一環として、温室でのメロンの袋栽培、アヒルの卵の生産、機織りなどが行われています。その後、100年前の姿をとどめる『百年市場』や、世界最大級の舞台演出によるカルチュラルショー『サイアム・ニラミット』へ案内していただきました。



エンパワメント協会ゲート

福祉農場事業の目的

- ①障害者自身が車いすを整備・修理する技術を身につけて自立すること。
- ②買い替えができない障害者に整備・修理した車いすを寄付すること。
- ③研修事業終了後は、福祉農場内の地域の中核となる「車いすサービスセンター」を立ち上げること。



農場内にある障害者の職業自立のための研修宿泊施設(建設中)



温室でのメロンの袋栽培。試食をさせていただきました



タイでポピュラーなアヒルの卵

エンパワメント協会に寄贈した車いすのその後

寄贈した車いすについての報告がありました。車いすは多くの方に活用されている様子が、喜びの声とともに送られてきました。



タイの歴史・暮らしを視察



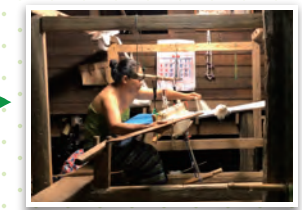
スパンブリーの病院長との再会。お土産にタイの伝統的な織物をいただきました



様々なものが売られている百年市場



サイアム・ニラミットのCDジャケット



サイアム・ニラミットでのタイの伝統的な機織りの紹介



いただいた織物を腰に巻いてみました

NEWS

『Medical Device Inno Awards 2018』最優秀賞を受賞!

おめでとうございます!

高齢者と障害者のためのアイデア イノベーション コンテストの医療部門にて、カムロンさんが開発した『Electric patient lift 3in1』が最優秀賞を受賞しました。高齢者と障害者、一般の人々とのバリアを減らし、生活の質を向上させる画期的な機器。リフト座面のデザインは障害のある子供を持つお母さんが手がけたそうです。



受賞したカムロンさんと関係者の方々



リフト座面のデザインをしたお母さん

